2024年度 オンライン 開催

## 心に働きかけるアート

対人援助者のためのスタディーグループ 全8回のベーシックシリーズ

言葉にするのがつらい思いを抱えたとき、思考にとらわれて気持ちにアクセスするのが難しいとき、言語発達が未熟な子どもたち。言葉のみの働きかけでは、十分に援助ができないと感じることがあるかもしれません。アート(視覚芸術)を用いたアプローチを取り入れて、相手の心に安全に働きかけるためのヒントや、アートをアセスメントに用いる視点、画材やテーマの特徴などのビジュアルアートに関する知識、グループワークの構成の仕方等、実際の演習とレクチャーから臨床アートセラピーの考えに触れながら学んでいきます。



\*このプログラムは臨床的なアートセラピーの理論と実践に基づいていますが、アートセラピストの育成、アートセラピーの専門トレーニングは目的としていません。

開 催 日:2024年4月26日(金) ~2024年11月29日(金) 月1回金曜日

全8回 (4/26, 5/31, 6/28, 7/26, 8/30, 9/27, 10/25, 11/29)

開催時間: 20:00~22:00

実施方法: オンラインZoom

参加対象: 対人援助に関わる方。心理、福祉、医療、教育等にアートを取り入れたい方

参加費:全8回36000円 \*原則的に全回を通しての参加 \*欠席回につきましては、レクチャー部分のみアーカイブ視聴可能です。

## ご用意いただくもの:

- Zoomに接続可能な端末とオンライン環境
- スケッチブック又は画用紙(B4サイズ程度)
- 画材一式(鉛筆、消しゴム、色鉛筆、クレヨン、水性マーカー、絵具セット\*固形水彩絵具でも可)



講師:倉石聡子(くらいしあきこ) 米国アートセラピー協会登録アートセラピスト (ATR)、 公認心理師、臨床心理士。アップコンセプト・スタジオ代表。 公立学校スクールカウンセラー、日本女子大学非常勤講師他。 学校臨床、発達・不登校等の支援、グリーフ、DV,トラウマ他、 困難を抱えた方々とのアート、子供と大人のアートセラピー/箱 庭療法、アートを用いた教育・研修等に携わる。臨床歴20年。 テーマ: ①画材の特徴と心理的な影響

- ②心を開くことをサポートするアート
- ③ウォーミングアップのアート
- ④支援者の自己認識を高めるアート
- 5グループワーク1
- ⑥グループワーク2
- **⑦クロージングのアート**
- ⑧アートプランニングとまとめ



お申し込みは、QRコード またはアップコンセプト プログラム申込ページより 主催:アップコンセプト・スタジオ

www.apconcept.jp

FB、Twitter、instagram "apconcept"より